

藤沢市バウンドテニス協会の近況報告

藤沢市バウンドテニス協会は、昨年6月に大変多くの関係者の皆様に祝福され、創立20周年を迎えました。

現在、平成26年度から新たな10年先を見据えた目標設定に向け理事会等で検討を進めているところです。目標の第一に掲げる重要案件は、何と云っても愛好者の拡大策です。特に、こどもを含めた競技人口の拡大策が課題となっております。

スポーツをしたいと思っっているこどもたちの発掘とスポーツをする機会の提供をタイムリーに実現する環境づくりの達成に向けて検討を進めております。バウンドテニス、何かスポーツをしたいと思っっているこどもたちが簡単に馴染めるものと確信しております。

なお、指導には、今年で32回目となる東京体育館で開催される全国大会で、例年多くの入賞者を輩出し、経験豊富な当協会の指導者が当たります。

しかし、まだまだ「メジャースポーツ」と言えないバウンドテニスの魅力をどう伝え、その後、長く継続的に受け入れられるようにする為にはどうすべきか、大切なこどもさんを預かる責任の重さも考えなければなりません。

また、環境（会場、時間、講師、費用等）整備、その中でも会場の確保が一番難しい問題と捉えております。学校や公民館、体育館等の公共施設との連携強化なしには目標達成は困難です。公民館や学校事業等に協会として協力できる事はないか、良い解決策を模索したいと考えています。

今後10年間の新たな目標の設定とその目標達成に向けて検討中ですが、バウンドテニス協会員及び市内愛好者全員の活躍を期待し、ご支援をお願い申し上げます。

（文責：井田）